

## (参考) 平成30年度(2018年度)からの変更点

### 1 研修科目の新設(7科目)

- ・ 地方自治行政とリーガルマインド
- ・ 地方公務員制度の理論と実務
- ・ 既存の建物等を活用した地域の再生
- ・ 地域運営組織の形成と運営
- ・ 中小企業に対する支援
- ・ 公共交通とまちづくり
- ・ スポーツを活用したまちづくり

### 2 研修科目の廃止(7科目)

- ・ 管理職総合講座A(町村・農山漁村地域職員向け)
- ・ 管理職総合講座B(都市地域職員向け)
- ・ (管理職)長期ビジョンの策定方法と実践(ゼミナール方式)
- ・ 多様な人材が活躍できる組織づくり
- ・ 地方公会計制度(基礎)
- ・ 中心市街地と地域の再生A(ゼミナール方式)(主として人口20万人未満の団体向け)
- ・ 中心市街地と地域の再生B(ゼミナール方式)(主として人口20万人以上の団体向け)

### 3 研修期間の見直し

(11日間→9日間)

- ・ 研修講師養成講座(地方自治制度)
- ・ 研修講師養成講座(地方公務員制度)
- ・ 固定資産税課税事務(土地)

(9日間→5日間)

- ・ 住民行政事務能力の向上
- ・ 情報公開と個人情報保護
- ・ 契約実務(旧:高度化する契約実務への対応)
- ・ 観光戦略の実践(旧:地域ブランド等観光戦略の実践)
- ・ 住民協働による地域づくり(旧:コミュニティづくりを核とした地域政策)
- ・ 議会事務

(4日間→3日間)

- ・ 管理職のためのリーダーシップ講座(旧:リーダーシップ)

### 4 実施回数の変更

(1回増)

- ・ 管理職のためのリーダーシップ講座(旧:リーダーシップ)
- ・ 管理職のための組織マネジメント講座(旧:組織マネジメント)
- ・ 管理職を目指すステップアップ講座
- ・ 法令実務A(基礎)
- ・ 生活保護と自立支援対策
- ・ 監査事務
- ・ 市町村議会議員特別講座

(1回減)

- ・ 市町村議会議員特別セミナー
- ・ 長期ビジョンの策定方法と実践

### 5 科目名の変更(主なもの)

- ・ 「リーダーシップ」→「管理職のためのリーダーシップ講座」
- ・ 「組織マネジメント」→「管理職のための組織マネジメント講座」
- ・ 「職員のメンタルヘルスとモチベーションの向上」→「活力ある組織づくり(モチベーションの向上)」
- ・ 「政策の企画立案能力の向上」→「政策企画」
- ・ 「高度化する契約実務への対応」→「契約実務」
- ・ 「コミュニティづくりを核とした地域政策」→「住民協働による地域づくり」
- ・ 「魅力ある地域づくりの実践」→「フィールドワークで学ぶ魅力あるまちづくり」
- ・ 「行政と教育の連携による地域づくり」→「教育施設を核とした地域づくり」